

# 1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

文部科学省のGIGAスクール構想によるタブレットパソコンの子供1人1台環境は、これからの時代を生きていく子供たちが確かな学力を身に付けることができるように、そして、コロナ禍においても学習活動を円滑に実施できるようにという考えから進められているものです。八代市においても、1月から本格導入できるように順次環境整備を進めてきました。これから1人1台端末を有効活用し、よりよい学習になるよう取り組んでいきます。



＜調査活動＞  
インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録



＜子供の個に応じる学習＞  
一人一人の習熟の程度に応じた学習



＜発表や話し合い＞  
グループや学級全体での発表・話し合い



＜教師による教材の提示＞  
画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用



＜協働での意見整理＞  
多様な意見・考えを議論して整理



＜遠隔地との交流＞  
交流校や社会科見学先等の遠隔地との交流学习

※ICTとは、通信技術を使って人とインターネット、人と人がつながる技術のことです。

なお、感染症及び災害等による緊急時においても、子供たちの学びを進めていくためには、保護者の皆様のご協力が必要となります。今後、タブレットパソコンの家庭への持ち帰りを想定した運用を行ってまいりますので、別紙「八代市立小・中・特別支援学校『家庭でのタブレットパソコン活用のルール』について」をお読みいただき、以下の確認を各学校へ提出くださいますようお願いいたします。

また、子供たちが授業用タブレットパソコンを家庭へ持ち帰る際には、次のことへのご協力をお願いします。

(1) 持ち帰る物は、右図の物を想定しています。家庭では大切に保管してください。また、毎日の授業で使うので、忘れないように持たせてください。

(2) インターネットを接続する際には、ご家庭の回線の利用をお願いします。その際の設定は、同時に持ち帰るマニュアルでご確認ください。

※感染症及び災害等による緊急時においても円滑に活用できるように、通常時から子供たちの持ち帰りを想定しています。



●モバイルルーターの貸出しについて

以下のすべてに該当する家庭には、インターネット接続に必要なモバイルルーターを貸し出します。希望される場合は、教育政策課までご連絡ください。

八代市教育委員会 教育政策課 0965-30-1671

①八代市立の小学校、中学校、支援学校（高等部除く）に通っている児童生徒がいる。

②以下のどちらかを受給している。

- ・就学援助費
- ・特別支援教育就学奨励費（第1段階の支弁区分）。ただし、支援学校に通っている児童生徒であること。

③家庭に常時使えるインターネットの環境がない、又は、家庭でのインターネット回線では、速度に著しい遅延があるなど、家庭学習に支障がある。

※なお、通信費は各ご家庭で負担していただくことになります。契約の際は、プロバイダーで適切なプランを紹介してもらうことができます。

----- 切り取り -----

## 確認証

八代市立 学校長 様

令和 年 月 日

「八代市立小・中・特別支援学校『家庭でのタブレットパソコン活用のルール』について」の内容を確認しました。

保護者名			
年 組		年 組	
年 組		年 組	

